

事例
研究高齢者の活躍が
企業の未来を切り拓く

少子高齢化に伴う労働人口の減少は、人材不足を招く大きな問題となっています。本紙では、高齢者の積極的な採用により、問題解決に向けて取り組まれている企業をご紹介します。

採用時の年齢は関係ないんです！

ISA株式会社は平岸に本社を置き、札幌のほか、静内・旭川・岩手に事業所を持つ総合警備会社である。特に電気通信関係の警備業務を多く受託しているので、季節に左右されず、年間通して安定した就労が出来る道内では数少ない警備会社だ。

従業員数は150名で、そのうちシニアの方は3割程いるのだそう。「シニアの方の労働力は人手不足の解消としての雇用という考え方もあるが、豊富な知識と経験を持ち、責任感の強さとルールの遵守、コツコツと真面目に取組む姿勢が、この仕事には必要で、会社設立当初からシニアの方を積極的に採用している。なので、意欲があって健康で元気で協調性がある方であれば、採用時の年齢は関係ないんです！」こう総務部経理課 兼人事労務課リーダー 大津さんは語る。

どのようなシニアの方からの応募が多いのか聞いてみた。「経歴は様々で、9割の方が警備の仕事は未経験。定年まで勤めあげてプライベートの時間を増やしたい方、体力的にフルタイムは難しい方、休日を希望する曜日がある方などもいらっしゃって、極力、希望に沿った労働条件を提案しています。男性の仕事と見られがちですが、女性隊員も増えています。

我々は

Innovative【革新的な】 Security【安全を】 Agency【提供する】

ISA株式会社

きて現在は16名います。髪を乱しにくい女性専用のヘルメットも貸与しているんですよ。」

人を好きになったことは最大の財産！

「長い間、人と接することが苦手で避けてきた…でも、この職場に来てからは人と話すことが楽しくなった！」と仰る竹田敏男さん（66歳）にお話を伺った。竹田さんは以前、バス会社で整備の仕事をされてきた。新たな仕事を探そうと札幌市就業サポートセンター（以下、就サポという）が開催している企業説明会のことを知り参加した。“ビル管理”的仕事が希望であったため、何社か応募してみたが叶わなかった。就サポのキャリアコンサルタントからアドバイスを受け、職種の視野を広げようと考え始めたころ、登録していたシニア人材バンク※で3社からオファーがあったのだ。その一つがISA株式会社だった。早速、面接を受けたところ、自分の時間も持ちはたいという希望と同社の就労環境が合致することがわかったのだそう。これまでと全く違う業種へ飛び込むことに不安は無かったのかを伺うと…「もちろん、不安はあった。が、気持ち的に《何とかなる》《知らないことは聞けばいい》と思えるようになった。希望の週3日程度の働き方も出来るということを聞き、ワークラ

※就サポの支援メニュー。企業から求職者にスカウトを送信できる仕組み。



【ISA株式会社／
ホームページ公式ブログ】
「18歳から70代までの
スタッフが活躍中！」



【歩行者を誘導する竹田さん】
「安全確認よし!!」

「入社しました。」「今では一緒に現場で働くチームメンバーと休憩時などに色々な話をして、知らないことや若い世代の考え方を聴いたりすることが楽しいし勉強になるという発見があった。苦手だったことが一変したのです。これは嬉しくもあり、やりがいになるということを気づかされた。」とジェネレーションギャップが逆に新しい知識の習得になると話してくれた。

シニアの方へのアドバイスも仰ってくれた。「キャリアチェンジは勇気がいるかもしれない。でも、可能性を信じて挑戦することで自分もまだ輝ける場所があるということを知った。繰り返しになるが私の場合は人を好きになったことは最大の財産になったのです。」

同社の1日当たりの現場は40か所ほどになり、日々、80名以上のスタッフが人や車両の安全を確保している。屋外で働く従業員の気持ちになって、現場第一視点からInnovative(革新)しようとすることが企業理念にあり常に従業員を大切にする意識が経営層に根付いている企業なのだろう。

社労士からひとこと!



社会保険労務士・
キャリアコンサルタント
産業カウンセラー

小嶋 亜希子 さん

キャリアを積まれたシニアの方々からお話を伺うと、今までのご自身のキャリアにはなかった仕事への転職は、ためらうご様子が伺えます。

確かに、何十年も積み上げてきたキャリアと別の仕事にチャレンジするのは、勇気がいる事だと思います。ですが、チャレンジをしてみた結果「得られるもの」も多いのではないかでしょうか?

エンジニア一筋だった方が、人と接するような仕事に楽しさを見出すといった、自分では予想もできない発見もあるはずです。

転職を迷っているシニアの皆さん。皆さんを必要としている会社はたくさんあります。

目線を変えて新しい業界にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。

何歳からでも新しい事へのチャレンジは可能!

竹田敏男さん(66歳)
「この仕事で人と接することが好きになった!」



お申し込み・お問い合わせ

就サポ

札幌市就業
サポートセンター

《受付時間》平日8:45~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

就サポサービス情報サイト <https://saposen.co.jp>

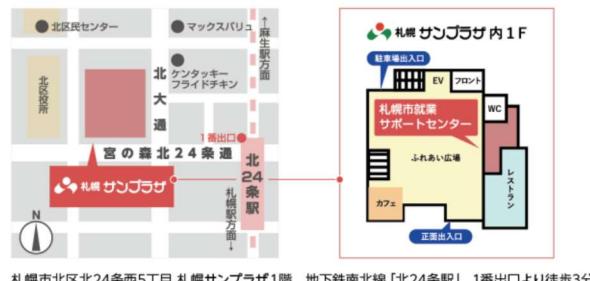
札幌市就業サポートセンターでは、札幌市が委託する民間職業紹介事業者とハローワークが共同で無料の職業紹介サービスを行っている全国で唯一の官民共同窓口です。職業紹介やカウンセリング、セミナーなどを組み合わせた多様な就労支援サービスを提供しております。

《求職者向け》シニアの方の雇用の求職のお問い合わせ

011-708-8321

主催:札幌市 実施・運営:株式会社 東京リーガルマインド

011-708-7865



就サポHP



さっぽろ市
04-H01-25-1408
R7-4-1012